

市民参加型生きもの調査



みんなで生きものしらべ KAWASAKI

川崎市には、公園や緑地、河川、海などの様々な自然があり、たくさんの生きものが暮らしています。自然環境の変化などで「生物多様性」が失われると、これらの生きもの暮らしに影響します。

「みんなで生きものしらべ KAWASAKI」は、市内の自然に暮らす生きもの様子から自然環境の状態を確認していく市民参加型の生きもの調査です。

調査対象の生きもの



春「チョウ」(5月) 夏「セミ」(7月) 秋「トンボ」(10月) 冬「野鳥」(2月)

見かけた生きものをみんなに伝えよう！

公園や学校などで見た生きもの情報を「かわさき生き物マップ」に投稿してください。(スマートフォンからも投稿可能) [かわさき生き物マップ](#) [検索](#)

生物多様性とは

地球上には、3,000万種類もの生きものがあるといわれ、森や川、海などの様々な場所でお互いにバランスを保って生きています。たくさんの種類の生きものすべてが複雑に関わりあって存在していることを「生物多様性」とよんでいます。

生物多様性がもたらす自然の恵みは、食べものや空気、エネルギーなど、日々の暮らしに欠かせない大切なものです。しかし、自然破壊や地球温暖化などの影響によって大切な生物多様性が失われつつあるとされています。

川崎市では、人と生きものとの“つながり”のための「生物多様性かわさき戦略～人と生き物つながりプラン～」を策定し、生物多様性の保全に向けた取組を進めています。

[生物多様性かわさき戦略](#)

[検索](#)

川崎市環境局環境調整課

電話：044(200)3720 FAX：044(200)3921



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

見かけた生きものを、みんなに伝えよう！



川崎市内の生き物の情報を
募集・発信している地図情報
サイトです！

パソコンやスマートフォンから投稿できます。 [かわさき生き物マップ](#) [検索](#)



■ インターネットが使えなくても、郵送やファックスでも報告できます！



みんなで生きものしらべ KAWASAKI の報告 (例)

なまえ (ニックネーム)

観察日 年 月 日

観察した場所

	見た生き物	観察した場所	観察メモ
例	キアゲハ	林 草原 ・水辺・その他 ()	タンポポの蜜を吸っていた
1		林・草原・水辺・その他 ()	
2		林・草原・水辺・その他 ()	
3		林・草原・水辺・その他 ()	
4		林・草原・水辺・その他 ()	
5		林・草原・水辺・その他 ()	

【報告先】210-8577 川崎市川崎区宮本町 1 番地 川崎市環境局環境調整課
電話：044(200)3720 FAX：044(200)3921
電子メール：30kantyo@city.kawasaki.jp

発行：令和 2 年 4 月

